

令和6年度第三者評価 改善状況報告書

令和7年5月30日

施設名	港区立白金台いきいきプラザ	施設所管課	高輪地区総合支所管理課
所在地	東京都港区白金台4-8-5	指定管理者	社会福祉法人奉優会

改善すべき指摘内容等	対応事業者 (共同事業体の場合記入)	令和7年3月までの改善状況等 (指定管理者記入欄)	令和7年4月以降の取組予定 (指定管理者記入欄)	所管課確認欄 (施設所管課記入欄)
施設では、リーダー職員の育成と新卒職員のスキルアップを課題として取り組んでいます。2024年度に新卒職員2名が入職したことを受け、法人全体の組織力をいかし、プリセプター制度を導入しました。この制度では、先輩職員が新人職員に対しマンツーマンで指導をおこない、実践的な支援を通じてスムーズな職場適応を図っています。後輩を育成する過程を通じて、指導役となる先輩職員自身の成長も期待されることから、リーダー職員を対象にした研修や教育の機会を積極的に設けています。今後は、多様な制度や方法を取り入れ、施設全体の人材育成に力を入れ、職員一人一人のスキルアップに期待します。		リーダー職員とは、頻回に認識合わせの時間を作り、現在の業務の進捗確認や今後の方針、新職員の様子等を情報共有して自身の業務だけでなく視野を広く持つように促しました。新卒職員には、毎月面談を実施することで、コミュニケーションにおける心理的安全性の確保に努め、職員が先輩職員に倣って積極的に能力を発揮できるような環境を整えました。 令和6年11月に人事異動があり、プリセプターを担当しているリーダー職員の異動がありました。新責任者と新卒職員の様子を共有し、状況に応じて対応しました。	新卒職員が2年目になるため、今後は入職職員に向けた指導役を担う機会を設けていきます。施設全体でも外部研修研修には積極的に参加し、入職した職員だけでなく、指導役の職員のスキルアップも図っていきます。	法人の組織力を活かした多様な制度や方法を取り入れながら、施設全体の人材育成に力をいれ、職員一人一人のスキルアップに期待します。
施設では、来館利用者数のさらなる改善を図り、より多くの新規利用者を呼び込むため、新たな事業や講座の企画を検討しています。現在、大規模改修工事の期間中であるため、新規事業の企画や実施には制限があることを踏まえ、大規模改修工事完了後に広報活動の強化を図り、新たな利用者を増やし、利用者全体の層を広げることに期待します。		大規模工事期間中は、会場の確保が困難でしたが、人数制限や回数減等の工夫により、既存事業を継続させることはできました。 新規事業については、既存事業で会場が埋まっているため、数は限られますが、地域交流事業等を行いました。	既存事業の開催確保の他、令和8年度のリニューアルオープンを見越した事業の展開を行い、可能な範囲で新規事業や休止中の事業を開催します。	大規模改修工事のため、施設の運営に制限がありながらも、工夫しながら事業を実施しています。令和8年度のリニューアルオープンに向けて、広報活動の強化や新規利用者の増加に向けた取組を促します。